

緊急情報

令和4年度 稲作生育速報 No. 7

令和4年7月28日
佐渡農業普及指導センター

高温予報、葉色淡い！ ただちに追肥（穂肥）を検討！

多くのほ場で葉色が淡く、栄養不足(前年に近い葉色)です。
8月は高温予報です。出穂期以降に高温下で栄養不足になると、
未熟粒や胴割粒等の品質低下につながります。
ただちに葉色を確認し、追肥（穂肥）を検討しましょう。

1 7月28日現在のコシヒカリの葉色（拠点9地点平均、移植日平均5月6日）

葉色：淡い

区分		本年値	目標値 (栽培加 ¹ が ² -生育目標比・差)	前年値 (前年値比・差)
葉色	SPAD	29.7	33.0 (-3.3)	28.4 (+1.3)
	葉色板	3.2	3.8 (-0.6)	3.1 (+0.1)

2 コシヒカリの追肥（穂肥）のポイント

葉色が著しく低下しているほ場（葉色板 3.3 以下、SPAD値 30 以下）では、以下のとおり出穂前の追肥（穂肥）を検討する。

(1) 一発基肥の場合

ア 追肥未実施の場合は、「出穂期5日前まで」に窒素成分で 1～2kg/10a をめやすに追肥を施用する。

(2) 分施の場合

ア 「出穂期3日前まで」に窒素成分で1kg/10a をめやすに3回目穂肥の施用を検討する。

※減減栽培では化学窒素分量の超過に注意。

参考・生育診断のポイント

- 走り穂が見え始めた頃が出穂期の3日前頃。
- 判断に迷う場合は、JAや普及センターに相談する。
- 追肥（穂肥）の時期が遅れると、米のタンパク質が高くなるので注意する。（例年米のタンパク質が高い方は特に慎重に）